

# 五千石小学校 福祉教育の取り組み

## 1 本校の教育目標

「新しい未来を創造する 人間性豊かな子の育成～地域と共に 子どもを育てる 学校づくり～」

## 2 福祉教育の目標

～思いがつながる・仲間とつながる・地域とつながる福祉教育～

人間尊重の精神を基盤とし、思いやりの心をもってお互いに助け合い、

協力し合ってみんなが幸せに生きる社会を築くための態度・実践力を育てる。

## 3 実践の報告

### (1) 縦割り班活動（異学年交流）

#### ○ゴーゴータイム・ゴーゴー掃除

本校では、縦割り班による「なかよしグループ」活動を行っている。全校を15グループに分け、8～9人で活動している。「全校遠足」や「運動会」などもこのグループで行っている。また、行事とは別に、ゴーゴータイム（第3月曜日の昼休憩と一緒に遊ぶ）やゴーゴー掃除（毎週木曜日に縦割り班のサブグループで掃除）を実施している。ゴーゴータイムでは、6年生が他学年の意見を聞いて遊び（運動場での外遊びが中心）を提案し、みんなで力いっぱい遊べる楽しい時間となっている。ゴーゴー掃除は、6年生が中心となって、役割分担したり、掃除の手順を伝えたりして、みんなで一生懸命清掃活動に取り組んでいる。上学年が、下学年に掃除の仕方を優しく教えている姿をよく見かけようになってきた。ゴーゴータイム、ゴーゴー掃除後には、短時間でふり返りを行い互いの良さを伝え合う時間を確保することで、次の活動への意欲を高めるようにしている。

#### ○米づくり・さつまいもづくり

米づくりは、5年生が中心となって活動している。4～6年生で田植えを行い、稲刈りは5年生で行った。田植え前には、総合的な学習の時間で調べた「田植え」のことを4年生にわかりやすく伝えた。当日は、地域の方にも協力してもらいながら、安全に、楽しく活動することができた。さつまいもは、1～3年生が学校の畑で栽培を行った。3年生が総合的な学習の時間で調べたことを1、2年生に伝え、地域の方に支えていただきながら活動し収穫することができた。11月にもちつき集会を行い、収穫を祝ったり、地域の方に感謝の気持ちを伝えたりして、収穫を喜び合った。



### ○異学年の交流

1・6年、2・5年、3・4年で様々な交流活動を行っている。各行事の応援メッセージや感想メッセージのやりとりをした。互いの名前を覚え、休憩時間には、自発的に学年を超えて一緒に遊ぶ姿が見られた。



### (2) 委員会活動

#### ○委員会の取り組み

にこにこ生活委員会（生活）は、毎週月・金曜日の朝にあいさつ運動を行っている。3学期には「世界のあいさつの日」を企画し、全校のみんなが楽しくあいさつができるようにと工夫をして活動した。その他にも、さわやか環境委員会（環境福祉）は、「赤い羽根」等の募金活動、「巻心回収プロジェクトへの参加など、学校や地域の人とのつながりを大切にする活動を行った。また、元気はつらつ委員会（体育）が大縄記録会を企画したり、「ハッピーブック委員会（図書）が「読書まつり」を企画したりするなどして、みんなが協力して関わり合う活動を行った。



### (3) 地域の方との交流

#### ○地域の方の協力

ほっとHOTタイム（毎月1～2回、朝読書での読み聞かせ）、クラブ活動（茶道）、登下校の見守り、毎月はじめのあいさつ運動など、様々な活動で地域の方々に支えていただいた。また、野菜・さつまいも・米づくり等、生活科・総合的な学習の時間のゲストティーチャーとしても協力していただき、子どもたちの学習を支えていただいた。子どもたちは地域の方との交流を楽しみにし、安心して学習や活動に取り組んでいる。



## 4 おわりに

児童は、たくさんの地域の方に見守られ、支えられながら学習したり活動したりしている。地域の方や異学年との交流は、児童数が少ない本校の児童にとってとても大切である。様々な人に出会い、自分とは違う考え、生き方に触れることで、相手を思いやる心や互いを助け合う心、正しいと思ったことを進んで行動できる力を育てていきたい。学校内外の様々なふれあい体験を学びの場として、よりよく生きていこうとする心や態度を育み、これからも温かい人間関係を築くことのできる児童の育成をめざしていきたい。